

令和8年度総務教育常任委員会「出前県議会」実施要項

鳥取県議会事務局

1 開催の趣旨

県政の課題等に関する多様な県民の意見を議員間で共有し、常任委員会の審査等に生かすため、常任委員会の県内調査の一環として、広く県民の意見を聴く「出前県議会」を実施する。

2 テーマ

「若者の地元定着について」

本県においては、人口減少・少子高齢化が進む中、地域の活力を維持・発展させていくことが課題となっている。特に若者が都市部に流出する傾向は年々強まっており、若者が地域に根ざし、学び、働き、生活し続けることができる環境を整備し、次代の地域を支える人材を確保することが求められている。

こうした状況を踏まえ、地域に根ざした人材育成を積極的に展開する鳥取短期大学の取組について何うとともに、若者の視点から地域の魅力や課題、さらには地元定着に必要な環境整備や施策の在り方について理解を深め、今後の若者定着施策や人口減少対策の施策につなげるため、鳥取短期大学の学生と意見交換を行う。

3 日時

令和8年7月13日（月）午後3時15分から4時45分まで

4 会場

学校法人藤田学院 鳥取短期大学 交流センター2階中講義室（倉吉市福庭854）

5 出席者（意見を聴く団体等）

区分	団体名
教員・学生	学校法人藤田学院 鳥取短期大学

6 内容

項目	発言者	備考
1 開会・挨拶	委員長	
2 出席者の紹介	委員長	
3 取組説明・ 質疑応答 (25分程度)	鳥取短期大学	地域と連携した取り組み
4 意見交換 (60分程度)	鳥取短期大学学生と 委員	
5 総括・閉会	委員長	

7 その他

- 「出前県議会」は公開で行うこととし、事前に報道機関への資料提供を行う。
- 傍聴者は、常任委員長が必要と認めた場合に限り、発言することができる。